

白岡市の新規採用職員が 梨の圃場や出荷場で現場研修を行います

【目的】

令和7年4月1日入庁の新規採用職員18名が、梨の収穫や出荷の様子を見学することで、白岡市の特産品への愛着を醸成し、シティプロモーションの礎を築くことを目的として開催するものです。

【梨の圃場・白岡市梨選果センター見学の概要】

本市では、新規採用職員研修の一環として、4月に梨の花掛け体験を実施しています。今回は、作業を経て実った梨の収穫や出荷までの工程を協力農家のレクチャーを受けながら見学します。

作業体験から出荷までを研修の一環として取り組むことで、市の特産品である梨への愛着を醸成し、様々な場面でPRすることができる職員を育成するものです。

【日時】

令和7年8月7日(木)

午前9時00分～11時00分頃(雨天中止の場合あり)



白岡の梨は、「白岡美人」の愛称で市内外の多くの方から親しまれています。

【場所】

アライフーム(白岡市荒井新田853)

白岡市梨選果センター(白岡市荒井新田770-24)

【職員による花掛け体験の様子】
(アライフーム)

【梨の花掛け体験の概要(令和7年4月18日(金)実施)】

花掛けとは、人工授粉のことで、人の手により梨の花にひとつひとつ丁寧に花粉をつけることによって、美味しい梨が実ります。

4月の梨の花掛け体験は、白岡市の新規採用職員が、地元梨農家の方の指導の下、研修の一環として行っています。参加した職員からは、「梨農家の方の苦勞を体験することで、理解を深める貴重な経験が得られた。」といった声や「作業を通じて梨への愛着が湧き、これから職員として、特産品である梨の魅力を発信していきたい。」などの感想が挙がっています。



【本件に関するお問い合わせ】

白岡市 総務部総務課 人事職員担当(門間)

電話 0480(31)9041 メールアドレス soumu@city.shiraoka.lg.jp